

「メタバーススクールモデル校」及び  
「英語イマージョン教育モデル校」における  
メタバース空間構築・運用等業務

業務説明資料

## 目次

### 第1 基本事項

- 1 件名
- 2 総則
- 3 本業務の目的
- 4 本業務の概要
- 5 履行期間
- 6 履行場所

### 第2 業務内容

- 1 本業務の背景と想定する成果
- 2 各モデル校の概要
- 3 各業務の詳細

### 第3 業務要件

- 1 プロジェクト管理
- 2 プロジェクト推進体制
- 3 高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金の活用について

### 第4 スケジュール・納品物

- 1 納品場所
- 2 スケジュール・納品物一覧
- 3 納品物の形態
- 4 契約終了時のデータの抽出

### 第5 特記事項・一般事項

- 1 著作権
- 2 一般事項

## 第1 基本事項

### 1 件名

「メタバーススクールモデル校」及び「英語イマージョン教育モデル校」におけるメタバース空間構築・運用等業務

### 2 総則

横浜市（以下「本市」という。）が『「メタバーススクールモデル校」及び「英語イマージョン教育モデル校」におけるメタバース空間構築・運用等業務』（以下「本業務」という。）を発注するにあたり、本業務の受託者は「委託契約約款」、「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」、「個人情報取扱特記事項」、「横浜市教育委員会情報セキュリティ管理規程」及び本業務説明資料並びに本件調達における受託者の提案資料において提示した内容に基づき、業務を行うこと。定めのない事項については、必要に応じて受託者と本市との間で協議の上、定めるものとする。

### 3 本業務の目的

グローバル社会で活躍し、地球規模の課題の解決に向けて、あらゆる人々の多様性を尊重し、協働・共生できる人材をはぐくむため、メタバーススクールモデル校を市立の小学校及び高等学校から1校ずつ指定し、設置する。また、英語イマージョン教育モデル校を市立の義務教育学校から1校指定し、設置する。

本業務では、各モデル校の児童生徒が、様々な国の児童生徒とのグローバルな課題に関する意見交換や、先端技術等を活用したSDGsに関する課題解決に取り組むためのメタバース空間を企画、構築、運用する。また、メタバース空間を活用できる教室を設置し、必要な業務を行う。

### 4 本業務の概要

前述の目的を達成するため、本業務では以下の業務を行う。

- (1) メタバース空間が活用できる教室（以下「メタバース教室」という。）の設置
- (2) メタバース空間の企画、構築、運用
- (3) 教職員、児童生徒がメタバース教室、メタバース空間を活用するための支援
- (4) 先進事例の調査研究、成果のとりまとめ
- (5) その他付随する作業

### 5 履行期間

契約の日から令和7年3月31日まで

### 6 履行場所

- (1) 横浜市教育委員会事務局教育課程推進室、高校教育課
- (2) メタバーススクールモデル校
- (3) 英語イマージョン教育モデル校
- (4) 受託者が用意する作業場所

（本業務における設計・構築・テスト業務について、委託者は受託者が常駐可能な開発室等の準備をしないため、作業場所等は受託者で用意すること。）

(5) その他本市が認めた場所

## 第2 業務内容

### 1 本業務の背景と想定する成果

メタバーススクールモデル校及び英語イマージョン教育モデル校（以下「モデル校」という。）は、グローバル社会で活躍し、地球規模の課題の解決に向けて、あらゆる人々の多様性を尊重し、協働・共生できる人材をはぐくむため、令和6年度からの新たな取組として設置するものである。

各モデル校では、英語教育を一層推進し、実用的な英語に触れる機会と、AIやメタバースなどの先端技術を活用した学びの機会を増やす様々な取組を展開する予定であり、詳細なカリキュラムは現在検討中である。

本業務では、前述の取組の一環として、各モデル校においてメタバース空間やメタバース教室を積極的に活用するとともに、その成果を踏まえて、公教育におけるメタバース空間の活用やその効果を高めるための教室（メタバース教室）の在り方について調査研究を行い、成果をとりまとめるものである。

### 2 各モデル校の概要

#### (1) メタバーススクールモデル校

様々な国の児童生徒とのグローバルな課題に関する意見交換や、先端技術等を活用したSDGsに関する課題解決に取り組む。令和6年度は以下の2校をモデル校とする。

- ・横浜市立みなとみらい本町小学校（以下、みなとみらい本町小学校）

所在地：横浜市西区高島一丁目2番3号

教職員数：25人（令和5年5月時点）

児童数：429人（令和5年5月時点）

学校HP：<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/minatomiraihoncho/>

- ・横浜市立東高等学校（以下、東高校）

所在地：横浜市鶴見区馬場三丁目5番1号

教職員数：63人（令和5年5月時点）

生徒数：831人（令和5年5月時点）

学校HP：<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/higashi/>

#### (2) 英語イマージョン教育モデル校

英語科以外の複数の教科を英語で行い、日常的に英語を活用する場面を増やし、日常言語と学習言語を習得することに取り組むとともに、メタバース空間を活用して様々な国の児童生徒との意見交換を行う。令和6年度は以下の1校をモデル校とする。

- ・横浜市立義務教育学校西金沢学園（以下、西金沢学園）

所在地：横浜市金沢区釜利谷西4丁目19番1号

教職員数：49人（令和5年5月時点）

児童生徒数：657人（令和5年5月時点）

学校HP : <https://www.edu.city.yokohama.jp/school/es/nishikanazawa/>

### 3 各業務の詳細

#### (1) メタバース教室の設置

各モデル校の空き教室等を活用し、メタバース教室をそれぞれ1か所ずつ設置すること。ただし、西金沢学園においては、委託者が別に調達を予定しているため、「3 (1) 【メタバース教室設置の概要】」のVRゴーグルを除き、本業務での調達は不要とする。

各校で活用を想定している空き教室等は以下のとおり。

#### ア みなとみらい本町小学校

- ・校舎3階 第2音楽室
- ・図面・・・別紙1-1のとおり

#### イ 東高校

- ・情報棟2階 PCⅡ教室
- ・図面・・・別紙1-2のとおり

#### 【メタバース教室設置の概要】

- ・AV機器、ネットワーク機器、関連ソフトウェア、机、椅子、スクリーン、プロジェクター、モニター、ホワイトボード等を設置し、GIGA端末やメタバース空間を活用した授業を効果的、効率的に行うことができる教室とすること。
- ・児童生徒の発達段階に合わせたVRゴーグルをみなとみらい本町小学校、西金沢学園については1校につき40個以上、東高校については50個以上調達し、メタバース教室で利用できるようにすること。また、自然故障、過失による故障を問わず、納入後1年間は無償で修理対応すること。
- ・以下の標準仕様に基づくアクセスポイントを設置すること。

#### 【アクセスポイント標準仕様】

- ・型番：MR46-HW(Cisco社) 製品指定
- ・ライセンス：LIC-ENT-10YR
- ・電源アダプタも調達すること
- ・ネットワークに接続する機器の設置については、事前に委託者と調整すること。
- ・工事期間は契約決定後、各モデル校の指示に基づき調整すること。なお、大きな音や頻繁な搬出入が発生する作業については、夏季休業期間での作業を原則とする。
- ・原状復帰できるように、躯体には影響のない範囲で施工すること。
- ・なお、実際の施工内容は、受託者の提案をもとに、委託者、各校及び受託者の協議により決定することとし、施工にあたっては、各校及び委託者の指示に従うこと。

#### (2) メタバース空間の企画、構築、運用

各モデル校が取組の目的を達成するため、メタバース空間を企画、構築（既存のメタバース空間を活用することも可とする。）、運用すること。

メタバース空間の企画、構築、運用にあたっては、将来的に各学校や各授業等の必要に応じて柔軟に利用できる環境を整えていくことが求められる。今後の利用を想定し、可能な範囲で汎用的な空間を構築し、学校が日常的に活用できることを視野に入れて構築すること。

現時点で想定する、令和6年度の各モデル校でのメタバース空間の活用イメージは次のとおり。具体的な内容は、受託者の提案に基づき、委託者、各モデル校、受託者で協議の上、決定すること。

|             | 対象学年、学級数、児童生徒数<br>(令和5年5月時点)  | 授業イメージ   | コマ数/年  |
|-------------|---|--|--|
| みなとみらい本町小学校 | 第5学年2クラス<br>(57名)<br>第6学年2クラス<br>(73名)  | ①ESDの取組や自分たちのまちに関する情報をデジタルコンテンツにし、メタバース空間上で閲覧や意見交換を行う。<br><br>②メタバース空間を通じて、日本とモンゴルなどの環境問題を学習した上で、モンゴルの学校とSDGsの達成に向けた取組に関する意見交換会を実施。それらを踏まえて、ポスターセッションで調べた内容を児童自身が発表。 | ①ESDの取組や自分たちのまちに関する情報をまとめる6コマ、メタバース空間での交流2コマ、意見交換2コマ(5・6学年で実施)<br>【10コマ×4クラス=40コマ】<br><br>②環境問題に関する調査6コマ、意見交換会2コマ、ポスターセッション2コマ(5・6学年で実施)<br>【10コマ×4クラス=40コマ】<br><br>①②合計<br>80コマ |
| 西金沢学園       | 第5学年3クラス<br>(78名)<br>第6学年2クラス<br>(66名)<br>第7学年3クラス<br>(85名)<br>第8学年2クラス<br>(55名)<br>第9学年2クラス<br>(55名) | ①メタバース空間を通じて、メイフィールド校との交流を実施し、国際理解や相互交流を図る。<br><br>②メタバース空間上で、外国語(英語)に関する学習を展開。<br><br>③メタバース空間上で、平和学習や事前学習(東京、長崎など)を実施。その後、実際に現地を訪問。                                | ①3コマ(7～9学年で実施)<br>【3コマ×7クラス=21コマ】<br><br>②各学年5コマ程度(全クラスで実施)<br>【5コマ×12クラス=60コマ】<br><br>③事前学習として3コマ(7～9学年で実施)<br>【3コマ×7クラス=21コマ】<br><br>①②③合計<br>102コマ                            |

|     |  |  |   |
|-----|--|--|---|
| 東高校 | 第1学年7クラス<br>(280名)<br>第2学年7クラス<br>(280名)<br>第3学年7クラス<br>(280名) | ①Glocal Citizenship Campで事前・事後の学習の充実として活用。<br>リアルとメタバース空間での探究学習の成果をオンライングリッシュで発表。<br><br>②「Premium Program」において、意見交換の場として活用するほかメタバース空間の国内外の企業等を訪問。<br><br>③英語（論理・表現）の授業等でメタバース空間の学校やカフェ、ゲームなどを通じて、AIや外国人と交流する機会を設けるほか、メタバース上での英語によるディスカッションや英語のスピーチコンテストに参加。<br><br>④姉妹校やユネスコスクールを中心に、国内外の高校生と英語で交流。 | ①5コマ（1学年で実施）<br>【5コマ×7クラス＝35コマ】<br><br>②4コマ（1・2学年で実施）<br>【4コマ×14クラス＝56コマ】<br><br>③8コマ（1・2学年で実施）<br>【8コマ×14クラス＝112コマ】<br><br>④交流先4校と2コマ×3回程度（希望者のみ）<br>【4校×2コマ×3回＝24コマ】<br><br>①②③④合計<br>227コマ |
|-----|--|--|---|

メタバース空間は、各モデル校と意見交換を行いながら企画、構築を進めることとし、運用開始後もモデル校の意見を取り入れながら、より利便性の高い空間となるよう改善していくこと。

なお、メタバース空間は、各モデル校の取組内容に合わせてそれぞれ構築することを前提とするが、取組の目的を達成することができる場合には、共通の1つないし2つのメタバース空間とすることも可とする。

その他、メタバース空間は、次頁の条件を踏まえて本業務の目的が達成できるよう、適切に企画、構築すること。

ア 教職員及び児童生徒が使用する端末

|                            | 端末  | OS               |
|----------------------------|---|------------------|
| 小学校（みなとみらい本町小学校、西金沢学園前期課程） | iPad第8又は第9世代  | iPad OS          |
| 中学校（西金沢学園後期課程）             | 【Lenovo】 300e Chromebook 2nd Gen<br>【HP】 Chromebook x360 11 G3 EE | Google Chrome OS |
| 高等学校（東高校）                  | 【NEC】 Chromebook PC-YAY11W21A4J3                                  | Google Chrome OS |

イ アバターに対して、利用者がデザインの設定や移動操作できること。

ウ アバターを介して、利用者が音声によるコミュニケーションをできること。

エ アバターを介して、利用者が文字によるコミュニケーションをできること。

オ アバターを介して、プレゼンテーション、ポスターセッション、シンポジウム、グループディスカッション等が行えること。

カ 1クラス（40名程度）の児童生徒が一度にメタバース空間内で活動できるものとする。なお、東高校については、年に3回程度1学年（320名程度）の生徒全員及び教職員が同時にメタバース空間を利用できるような入り口を用意すること。

キ 可能な範囲で、利用者のログイン時間、移動、発話、文字入力などの内容をログとして取得できること。

ク 上記ウ、エに関しては、児童生徒の必要に応じて、翻訳機能を使用することができるようにすること。

(3) 教職員、児童生徒がメタバース教室、メタバース空間を活用するための支援

受託者は各モデル校の教職員、児童生徒がメタバース教室、メタバース空間を適切に活用し、必要な取組を行えるよう、以下のとおり支援すること。

ア 教職員とのヒアリング、打合せ

各モデル校の教職員が想定する授業の内容が円滑に行えるよう、メタバース空間の企画、構築にあたっては、必要な条件、内容等を、ヒアリング等により明らかにすること。また、ヒアリング後も教職員と密に打合せを行いながら、空間の構築、運用を行うこと。

イ 教職員向けのマニュアル作成、研修

本業務で設置、構築したメタバース教室、メタバース空間を教職員、児童生徒が適切に活用できるよう、教職員向けの管理・利用マニュアルを作成し、研修を実施すること。また、各モデル校の要望に応じて、児童生徒向けの説明を行うこと。詳細については、委託者及び各モデル校の指示に従うこと。

ウ 授業実施の支援

各モデル校が本業務で設置、構築したメタバース教室、メタバース空間を使用して授業を行う際には、準備、授業当日、授業後の振り返りの各フェーズにおいて、教職員への支援を行うこと。なお、支援は対面、立ち合いにより行うことを基本とするが、各モデル校と協議の上、オンラインで実施することも可とする。

各モデル校がメタバース空間内で交流することができる海外の相手を、委託者と



事前調整の上、開拓し調整すること。なお、東高校については委託者及びモデル校が交流先を指示するものとする。また、交流先がメタバース空間を適切に活用し、必要な取組を行うための支援をすること。支援はオンラインで実施することも可とする。なお、交流先のVRゴーグルの使用は想定しないものとする。

#### エ 事業期間を通じた支援

ア～ウに加え、メタバース教室、メタバース空間を活用した授業や授業以外の取組への支援について、委託者又は各モデル校の要望に応じて、対応すること。特に東高校については、全公立展や学校説明会等でメタバースの取組を発信する際に必要な支援をすること。

その他詳細については、委託者及び各モデル校の指示に基づき、協議により決定すること。

#### オ 支援回数

ア～エを円滑に実施するため、みなとみらい本町小学校及び西金沢学園については1校当たり年間40日間程度、東高校については年間50日程度、メタバースに関して支援を行うスタッフを派遣すること。スタッフは授業支援を中心に、本事業で導入した機器やソフトウェア、メタバース空間の活用を推進するための支援を行うものとする。なお、禁固刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者を派遣しないこと。

#### (4) 先進事例の調査研究、成果のとりまとめ

本業務の成果を報告書としてとりまとめること。また、動画などを効果的に用いた報告書の概要版を作成すること。報告書の記載事項や成果のまとめ方については委託者の指示に従うこと。報告書の作成にあたり、先端技術の利活用に見識のある大学等の学識経験者の意見を得ること。意見をもらう大学等の学識経験者については、委託者が別に依頼するものとする。

公教育におけるメタバース空間の活用、特に小・中・高等学校段階の教科等の授業における活用について、国内外から広く事例を収集し、とりまとめること。

また、本業務の(1)～(3)について、成果と課題を整理し、次年度以降の業務に役立てるための資料としてとりまとめること。

#### (5) その他付随する作業

(1)～(4)の他、本業務の目的の達成のために必要な業務について、委託者と協議の上、実施すること。

### 第3 業務要件

#### 1 プロジェクト管理

本業務は、校種の異なる3校のモデル校において、それぞれの実情に応じて取組を進めることが必要である。

このため、モデル校ごとにスケジュールを設定、管理し、課題やタスクを明確にしながらか業務を進めること。また、各校の進捗状況を適宜共有し、効率的に業務を進めること。

#### 2 プロジェクト推進体制

本業務の遂行に当たり、委託者や各モデル校が意図しない仕様の変更や事故などが発生しないよう、受託者において一貫した推進体制を整備すること。また、委託者及び必要に応じて他の関連事業者とも緊密に連携して業務を遂行すること。この実現に向けた体制を受託者において整備すること。

#### 3 高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金の活用について

東高校における取組については、文部科学省の高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金（以下「補助金」という。）の交付を受けることを想定している。

補助金の趣旨及び実施要領等を十分に理解するとともに、本市から補助金交付に係る指示があった場合には迅速に対応すること。

※補助金に関する文部科学省HP

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/shinkou/shinko/1366335\\_00009.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/shinkou/shinko/1366335_00009.htm)

## 第4 スケジュール・納品物

### 1 納品場所

- (1) 横浜市教育委員会事務局教育課程推進室、高校教育課
- (2) メタバーススクールモデル校
- (3) 英語イマージョン教育モデル校

### 2 スケジュール・納品物一覧

本業務の主なスケジュールと納品物の想定は次のとおり。今後、業務の進捗状況に応じて、委託者と受託者間で協議の上、変更することがある。

| 時期      | 業務                             | 納品物   |
|---------|--------------------------------|---|
| 令和6年6月  | 全体計画の調整                        | プロジェクト計画書   |
| 令和6年6月  | 先進事例の調査研究                      |   |
| 令和6年6月～ | メタバース教室の設計、設置<br>メタバース空間の企画、構築 | メタバース教室設計書<br>メタバース空間設計書                                  |
| 令和6年8月～ | メタバース教室、メタバース空間の利用マニュアル作成、研修実施 | メタバース教室、メタバース空間利用マニュアル                                    |
| 令和6年9月～ | メタバース教室、メタバース空間を活用した授業の支援      |   |
| 令和7年3月  |                                | 先進事例の調査報告書<br>本業務の成果とりまとめ文書<br>プロジェクト完了報告書<br>その他本市が求める資料 |

### 3 納品物の形態

納品物は、DVD-R等の電子記録媒体により1部作成すること。なお、次の製品で作成することを原則とし、その他の製品を使用して作成する場合には、本市と協議の上、決定すること。

- ・Microsoft Office Word 2019以降
- ・Microsoft Office Excel 2019以降
- ・Microsoft Office PowerPoint 2019以降
- ・PDF

### 4 契約終了時のデータの抽出

本業務完了又は契約解除に伴い、構築後又は構築中のメタバース空間に関するデータについて、他の環境への引継が発生する場合、受託者は本市が指定する時期及び形式により、データベース内の可能な範囲で全データを抽出し、無償にて本市へ納入すること。

## 第5 特記事項・一般事項

### 1 著作権

本業務により作成、変更又は更新されるメタバース空間の著作権は、特に定める場合を除き、原則として本市に帰属する。

受託者が従前から保有していた固有の知識、技術に関する権利、プログラム等の著作物については、受託者に留保するものとし、この場合、本市は当該権利を非独占的かつ恒久的に使用できるものとする。

また、本市は納品された成果物等の複製物を、著作権法第47条の3の規定に基づき、複製、翻案すること及び当該作業を第三者に委託し、当該者に行わせることができるものとする。

本業務により発生した権利については、受託者は著作者人格権を行使しないものとする。また、本業務で生じた納品物についても、準用するものとする。

納品物に第三者が権利を有する著作物等が含まれる場合は、受託者が当該既存著作物等の仕様に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続きを行うこととする。

### 2 一般事項

(1) 業務の進捗状況については、委託者に適宜報告すること。

(2) 業務の実施過程で知り得た情報については、「委託契約約款」、「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」、「個人情報取扱特記事項」を遵守し、十分に留意し管理を適切に行うこと。データについては、委託者の許可無く持ち出してはならない。

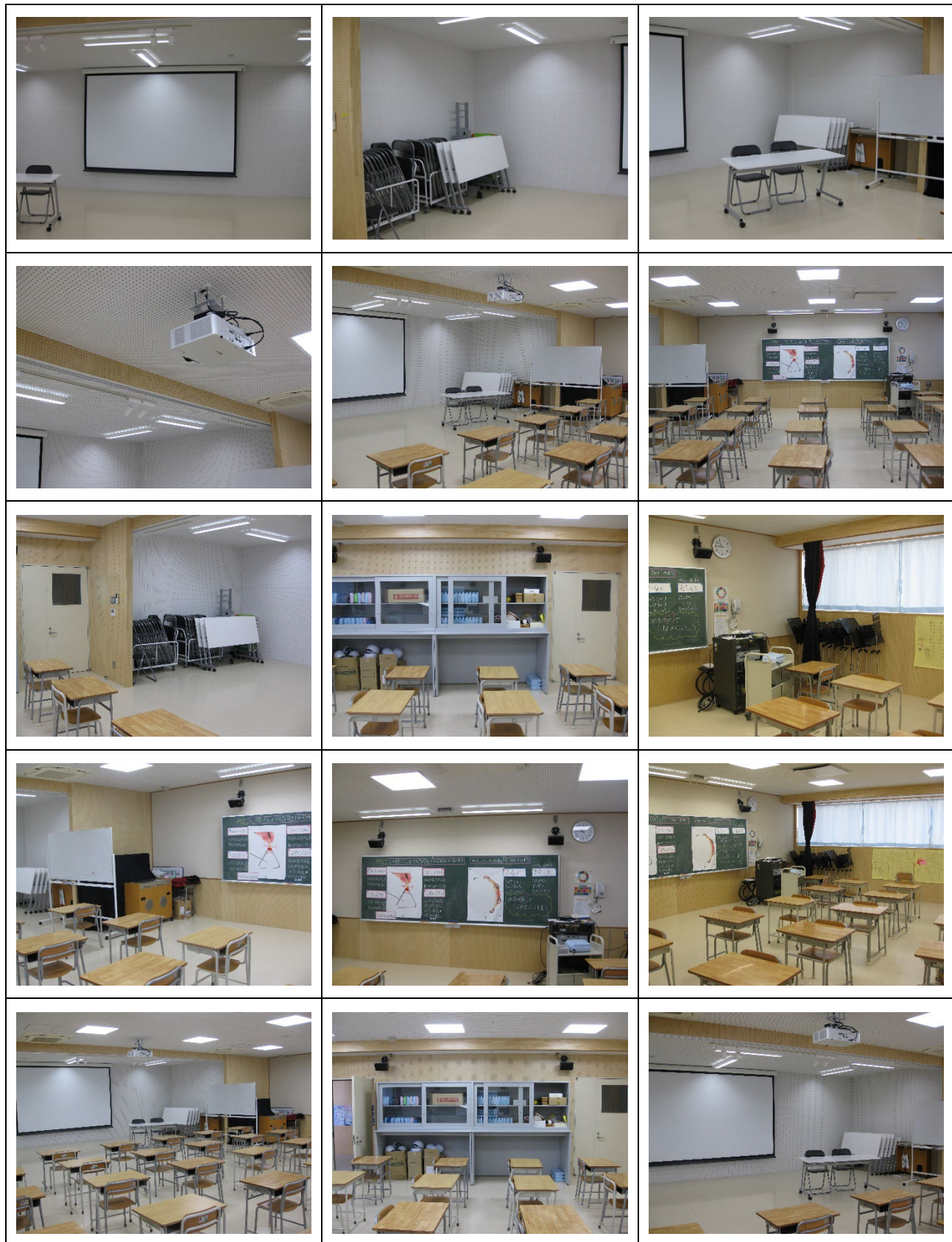
(3) 本業務の進捗管理等必要があるときは会議を開催すること。会議の場所は、原則として本市庁舎内とする。委託者が認める会議については、Web 会議として構わないが、その際は出席者や視聴環境を明らかにし、本業務における秘密事項の漏洩等が起こらないように配慮すること。また、会議の議事内容、協議内容及び結果について議事録を作成し、委託者の承認を得ること。

(4) 業務中の事故等（人身事故を含む。）については、委託者に過失がある場合を除き、一切を受託者の責において処理すること。

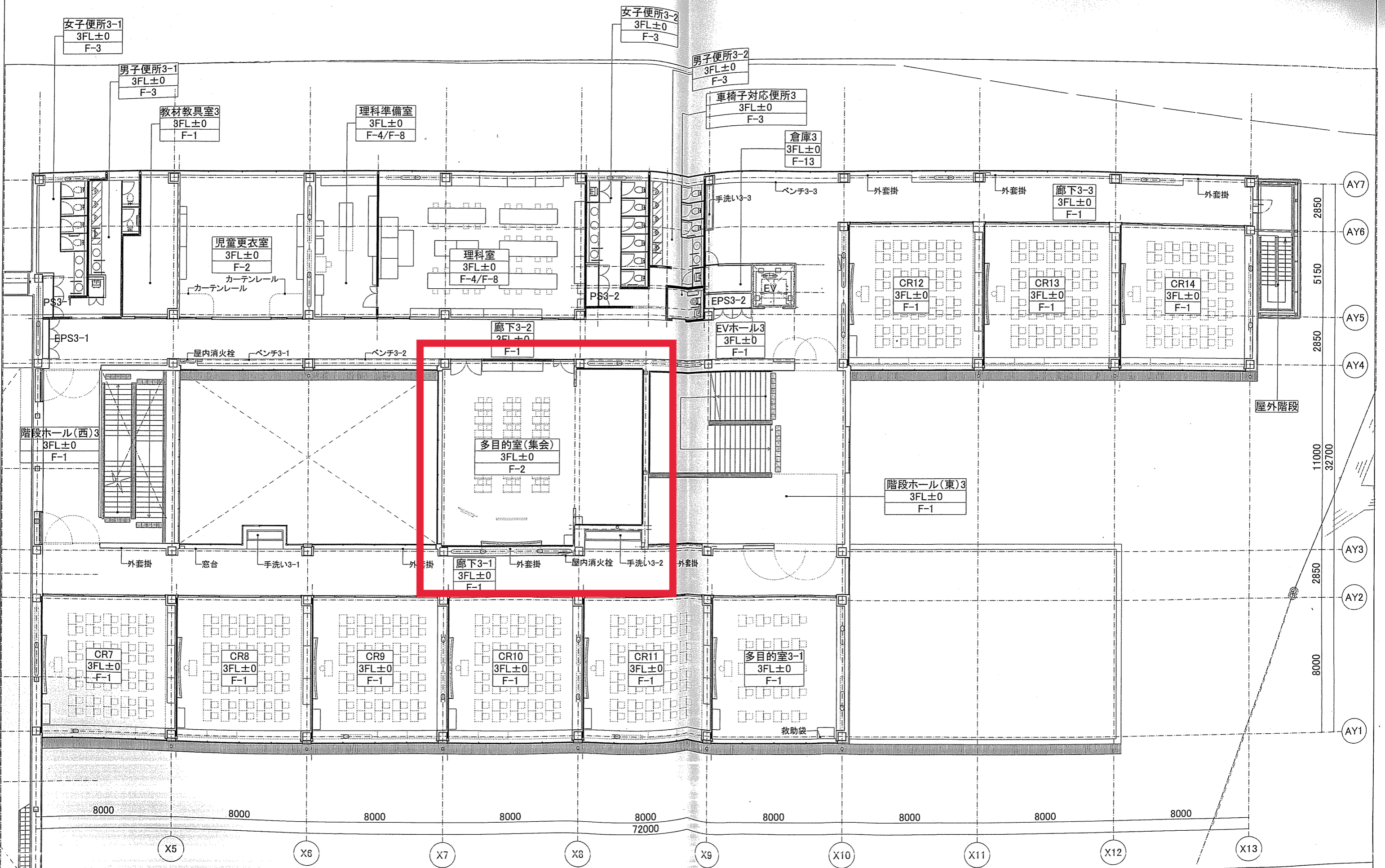
(5) 受託者は、業務の実施に当たり、受託者の作業員に対する労働基準法、労働安全衛生法及びその他関連法規に関する一切の責を負うこと。

# みなとみらい本町小学校

## ・校舎 3階 第2音楽室 現地写真







|        |          |      |                       |
|--------|----------|------|-----------------------|
| 横浜市建築局 |          | 工事名  | みなとみらい本町小学校新築工事(建築工事) |
| 年月日    | 平成28年3月  | 図尺   | 1/100 A3(1/200)       |
| 設計者    | 株式会社 〇〇〇 | 図面番号 | A-024                 |



階段ホール(西)3  
3FL±0  
F-1

多目的室(集会)

| No. | 品名        | 数   | W     | D | H     | 標準     | 工事区分 |
|-----|-----------|-----|-------|---|-------|--------|------|
| ①   | 多目的室      | 1   | 3,600 | × | 1,200 | G-250  | ○    |
| ②   | AV機器収納ラック | 1   | 550   | × | 600   | G-418  | ○    |
| ③   | 椅子        | 200 | 450   | × | 450   | K-301  | ○    |
| ④   | 椅子用丸椅子    | 1   | 450   | × | 450   | K-310  | ○    |
| ⑤   | 収納戸棚      | 2   | 1,800 | × | 600   | G-414  | ○    |
| ⑥   | 給排水       | 2   | 150   | × | 1,200 | I-207B | ○    |
| ⑦   | 窓名札       | 1   | 100   | × | 100   | K-204  | ○    |
| ⑧   | 窓         | 42  |       |   |       | K-301  | ○    |
| ⑨   | イス        | 42  |       |   |       | K-301  | ○    |
| ⑩   | 椅子        | 2   | 450   | × | 450   | K-164  | ○    |
| ⑪   | 椅子        | 1   | 450   | × | 450   | K-601  | ○    |

多目的室(集会)  
3FL±0  
F-2

廊下3-1  
3FL±0  
F-1

CR7  
3FL±0  
F-1

CR8  
3FL±0  
F-1

CR9  
3FL±0  
F-1

CR10  
3FL±0  
F-1

CR11  
3FL±0  
F-1

普通教室

| No. | 品名      | 数 | W     | D | H     | 標準    | 工事区分 |
|-----|---------|---|-------|---|-------|-------|------|
| ①   | 普通教室    | 1 | 2,600 | × | 1,200 | G-420 | ○    |
| ②   | 収納戸棚    | 1 |       |   |       | ○     | ○    |
| ③   | 窓       | 1 |       |   |       | 窓枠による | ○    |
| ④   | 洗面用ロッカー | 1 |       |   |       | 窓枠による | ○    |
| ⑤   | 洗面用ロッカー | 1 |       |   |       | 窓枠による | ○    |
| ⑥   | 椅子用丸椅子  | 1 |       |   |       | 窓枠による | ○    |
| ⑦   | 外置戸     | 2 |       |   |       | 窓枠による | ○    |

| No. | 品名     | 数  | W | D | H | 標準     | 工事区分 |
|-----|--------|----|---|---|---|--------|------|
| ①   | 窓名札    | 1  |   |   |   | I-204A | ○    |
| ②   | 窓      | 1  |   |   |   | 押出しタイプ | ○    |
| ③   | 窓      | 1  |   |   |   | K-101  | ○    |
| ④   | 窓      | 42 |   |   |   | K-301  | ○    |
| ⑤   | 椅子     | 42 |   |   |   | K-301  | ○    |
| ⑥   | 椅子用丸椅子 | 1  |   |   |   | K-102  | ○    |
| ⑦   | 椅子     | 1  |   |   |   | K-164  | ○    |

# 東高校

・情報棟 2階 PCⅡ教室 現地写真

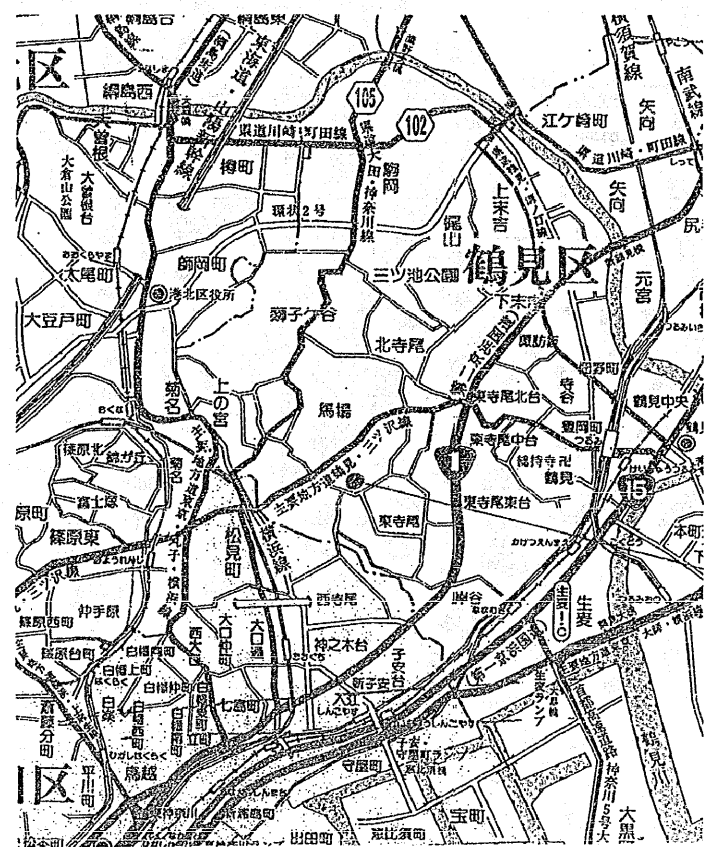




# 東高等学校第二情報処理教室改修工事（建築、電気）

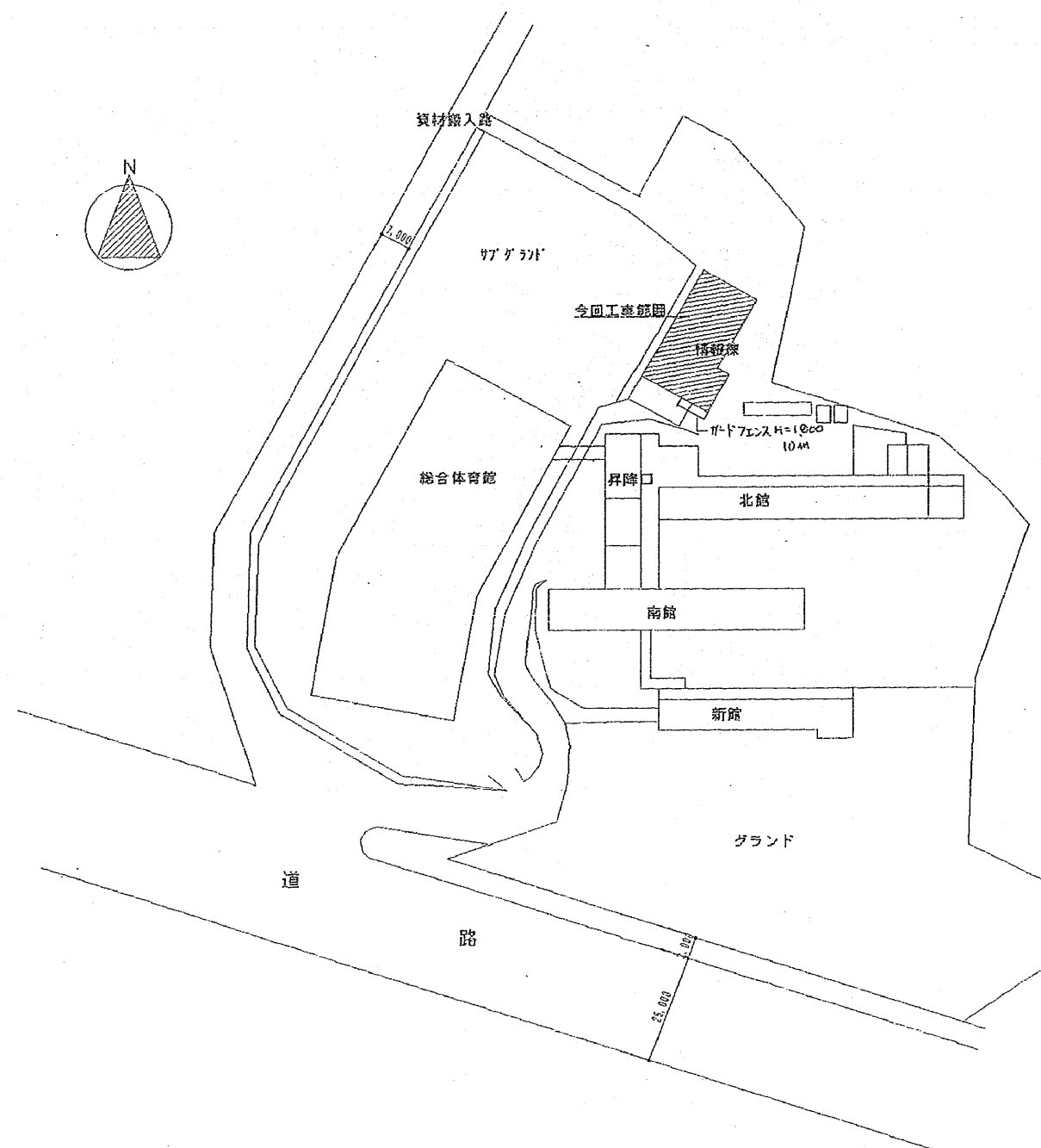
|      |        |        |      |        |        |    |    |
|------|--------|--------|------|--------|--------|----|----|
| 工事種別 | 用途     | 建物固有番号 | 施設番号 | 図面種類番号 | 図面固有番号 | 特記 | 特殊 |
| H    | 120100 | 174001 |      |        |        |    |    |

| 工事概要（電気）     | 一般事項                                 |
|--------------|--------------------------------------|
| 1. 幹線の増設     | 本工事は、本設計図及び横浜市建築局電気設備工事特別仕様書（平成12年版） |
| 2. 信号ケーブルの増設 | 本工事は、横浜市建築局監修電気工事施工マニュアル（平成10年版）     |
| 3. コンセントの増設  | 本工事は、建設大臣官房長官官庁部監修電気設備工事共通仕様書（平成9年版） |
| 4.           | 本工事は、横浜市建築保全公社改修標準図を適用する             |
| 5.           | 本工事は、電気設備技術基準、内戦規程並びに官公庁諸法規に準拠し施工する。 |
| 6.           |                                      |



横浜市立東高等学校  
住所 横浜市鶴見区馬場3-5-1  
Tel. 045-571-0851

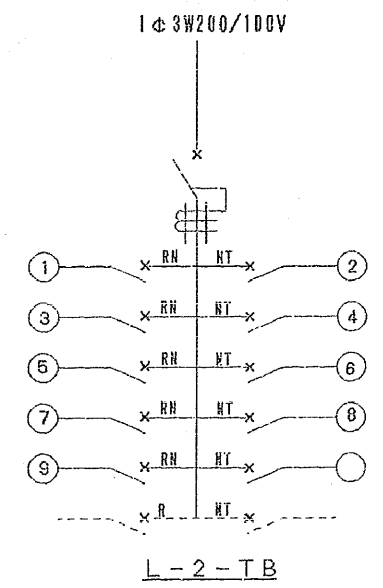
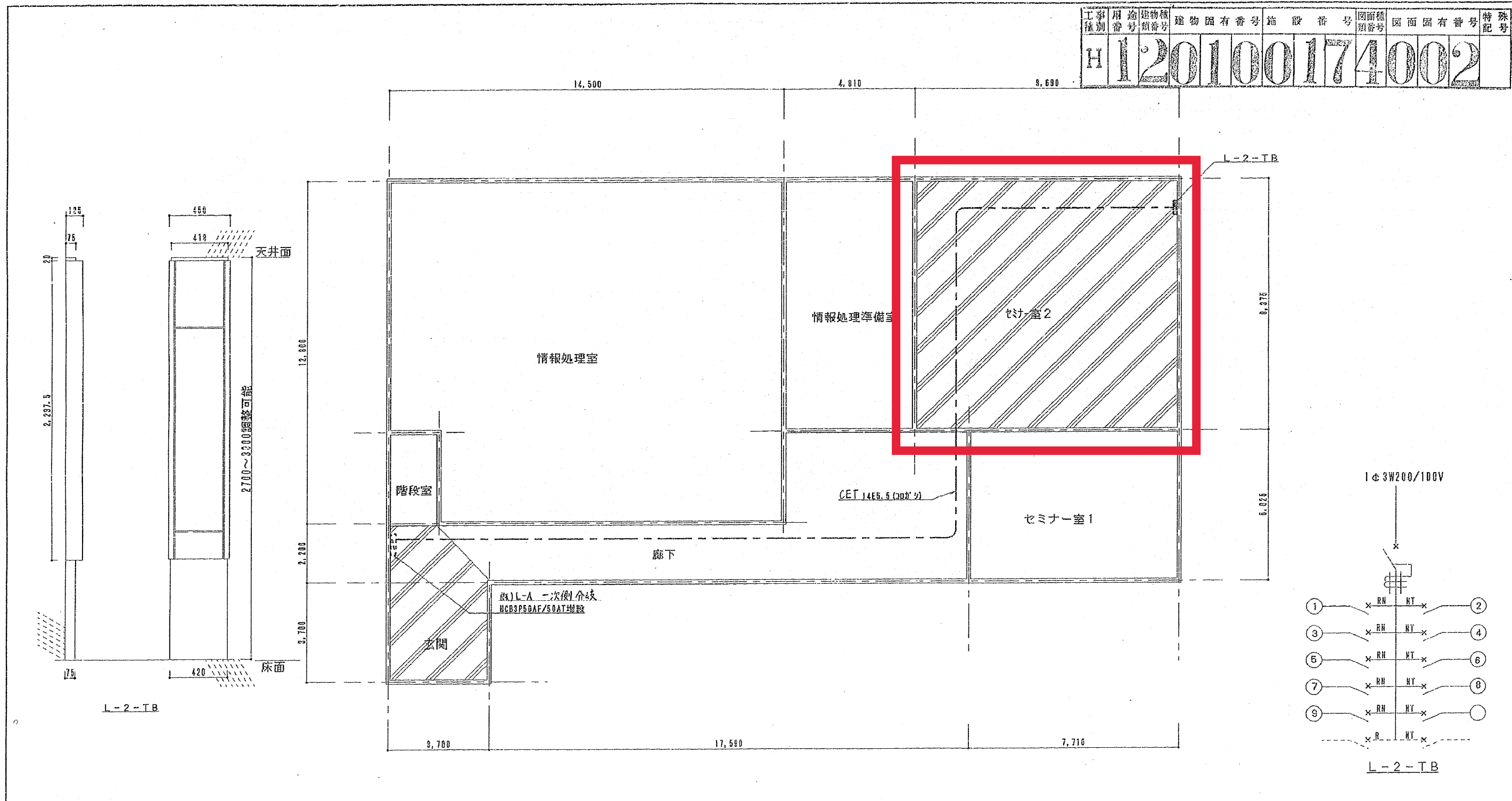
案内図



配置図 1/600

|              |                          |         |      |       |
|--------------|--------------------------|---------|------|-------|
| 工事名          | 東高等学校第二情報処理教室改修工事（建築、電気） |         | 年月日  | H13.6 |
| 図面番号         | E-1                      | 案内図 配置図 | 縮尺   | 1/600 |
| 理事長          | 常務理事                     | 理事      | 設備課長 | 電気係長  |
| (財)横浜市建築保全公社 |                          |         |      |       |

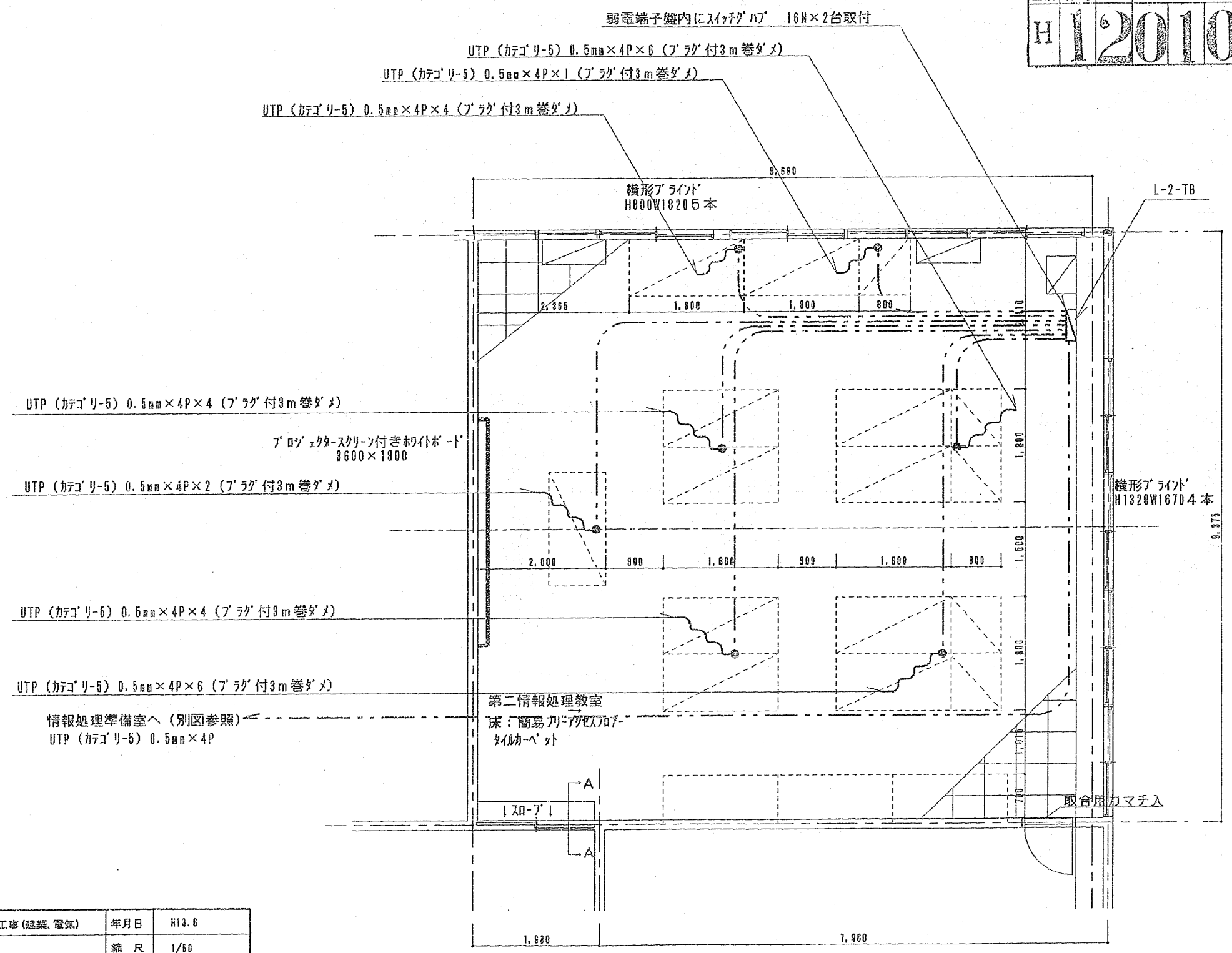
| 工事種別 | 用途番号 | 建物種類番号 | 建物固有番号 | 施設番号 | 図面種類番号 | 図面固有番号 | 特記 | 特殊号 |
|------|------|--------|--------|------|--------|--------|----|-----|
| H    | 1    | 20     | 100    | 174  | 002    |        |    |     |



主幹) ELB3P/60A30mA (中性線欠相保護付)  
 分岐) MCB2P50/20A×10 100V  
 分岐) MCB2P50/20×2 100Vｽｽﾞ-ｽ

|               |                            |      |       |
|---------------|----------------------------|------|-------|
| 工事名           | 東京高等学校第二情報処理教室改修工事 (建築、電気) | 年月日  | H13.5 |
| 図面番号          | E-2 幹線配線図 分電盤図             | 縮尺   | 1/100 |
| 理事長           | 常務理事                       | 理事   | 設備課長  |
|               |                            | 電気係長 | 係員    |
| (財) 横浜市建築保全公社 |                            |      |       |

| 工事種別 | 用途番号 | 建物種類番号 | 建物固有番号 | 施設番号 | 図面種類番号 | 図面固有番号 | 特記 |
|------|------|--------|--------|------|--------|--------|----|
| H    | 120  | 100    | 174    | 003  |        |        |    |



|               |                           |     |       |
|---------------|---------------------------|-----|-------|
| 工事名           | 京高等学校第二情報処理教室改修工事 (建築、電気) | 年月日 | H13.6 |
| 図面番号          | E-3 信号ケーブル配線図             | 縮尺  | 1/50  |
| 理事長           | 常務理事                      | 運営  | 設備課長  |
|               |                           |     | 電気係長  |
|               |                           |     | 係長    |
| (財) 横浜市建築保全公社 |                           |     |       |

